

スコッチカル™ コンフォーマブルフィルム CQ-001

定義

3M™ スコッチカル™ コンフォーマブルフィルム CQ001 は、屋外サイン用途のマーキングフィルムです。

特徴

- 裏面に粘着剤を塗布した特殊金属層を有しています。
- 従来のスコッチカルでは貼り付けが困難であった表面が平滑でない基材にもよく馴染みます。
- 高い下地隠蔽性を有します。
- コシの強くフィルムが細かく千切れず剥離ができます。
- 所定の溶剤インクジェットプリンタでの印刷が可能です。
- 表面は光沢仕上げです。

製品特性

サイズ	1220mm × 25m
コア	3 インチコア (内径 77 mm)
材質	ポリ塩化ビニル
フィルム色	白色 (不透明)
光沢	高光沢
剥離紙	裏面ポリエチレンコート紙シリコン処理ライナー
厚さ	代表値 0.15mm(粘着剤含む)
重量	代表値 300g/m ² (剥離紙含まない)
粘着剤	感圧型恒久タイプ アクリル系
貼り付け温度	5~38°C
使用可能温度	-30~80°C(連続使用の場合は 65°C)
接着力	アルミニウム板 約 15 N/25mm 亜鉛溶融鉄板 約 15 N/25mm モルタル 約 15 N/25mm* (貼付後 24 時間放置) ※シーラー処理後のモルタルにおけるデータ

試験方法

フィルム厚：JIS K 7130 に準ずる。

接着力：JIS Z 0237 に準ずる。

特性における数値は、原則として温度20℃・湿度65%での試験結果を基にしています。

対応インクジェットシステム

- 溶剤インクジェット;インクジェットプリンタ対応表 for パフォーマンスギャランティーをご参照ください。

金属層を含むため、プリンタヘッドと接触した場合、プリンタヘッドが破損する恐れがあります。印刷前にフィルムの変形が無いことを確認し、フィルムテンションやヘッド高さを調整してプリンタヘッドとの接触に十分注意してください。プリンター本体および部品の損傷・損害に対し、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

耐候性、耐久性および推奨オーバーラミネートフィルム

日本国内の標準的な環境下で屋外垂直サインに施工した場合に、以下の耐候性を有しています。

推奨オーバーラミネート	耐候性
IJ4116N/IJ4117N	約3年

耐候性の数値は弊社試験結果に基づく予想される年数であり、保証年数ではありません。

- インク自体に耐候性を有する場合があります。
- 施工方法や使用環境により、この値より短くなる場合があります。

特 性

特性	試験方法	結果
引張り強度	引張試験機を用い、つかみ間隔 100mm で、300mm/分の速度で引っ張る	98N/25mm
伸 び	同 上	8%
耐化学薬品性	40℃温水 (24 時間浸漬)	影響なし
	10%塩酸 (10 分間浸漬)	影響なし
	10%アンモニア水 (10 分間浸漬)	影響なし
	メチルアルコール (10 分間浸漬)	影響なし

* 試験条件を明記していないものは全て温度 20℃、相対湿度 65%での試験結果です。

施工にあたっての注意点

- コンクリート等多孔質な素材に施工する場合、貼り付け基材の内部から水が生じ膨れや剥がれが発生する場合があります。特に水の回り込みやすい場所への施工は避けてください。
- フィルムの貼り付けは、必ず乾燥した面に対し行ってください。濡れた面に貼り付けると十分な接着力が得られず、剥がれの原因となります。
- フィルム端部からの水分などの浸入を防ぐためにエッジシール処理をしてください。
- 凹凸の激しい基材に貼り付ける場合は、スキージーで仮圧着した後、リベットブラシ等を用いてフィルムを完全に基材形状になじませてください。特にフィルム端部は浮き上がりのないようにゴムハンマーなどでたたいて基材に完全に密着させてください。
- コンクリートや特殊な下地に対しては、下地の状態が耐久性に影響しますので用途によっては十分注意が必要です。問題があると考えられる場合は、弊社担当者にご相談ください。
- 金属層により手などを傷つける恐れがありますので、手袋を着用する等作業時には充分注意してください。

貼り付け基材別下地処理

貼り付け基材	前処理	プライマー処理
亜鉛溶融鉄板	不要	不要
アルミ板	不要	不要
ボンデ鋼板	不要	不要
焼付塗装鋼板	不要	不要
ステンレススチール	不要	不要
ガラス板	不要	不要
コンクリート	要 (※1)	DP-900N (※2)
モルタル	要 (※1)	DP-900N (※2)
スレート板	要 (※1)	DP-900N (※2)
ブロック	要 (※1)	DP-900N (※2)
レンガ	要 (※1)	DP-900N (※2)
塗装コンクリート	不要 (※3)	不要 (※3)
塗装モルタル	不要 (※3)	不要 (※3)

(※1) 新しい基材は、アルカリ止めシーラー（関西ペイント VP シーラー等）処理をしてください

(※2) シーラーが十分に乾燥した後、DP-900N プライマーを塗布してください。

(※3) 塗膜が緻密で耐久性・耐水性を有する場合があります。

保 管

直射日光の当たらない乾燥した場所に 38℃以下で保管してください。1年間の保管が可能です。

備 考

- 本製品は不燃認定を取得しておりません。
- ここで用いている数値は平均的なものであり、保証値ではありませんので規格等の作成には使用できません。
- 廃材は産業廃棄物として処理して下さい。
- この説明書もしくは本件フィルムの使用・使用不能もしくは誤使用によって生じるあらゆる損失・損害に対し、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

この説明書の著作権は弊社に属します、よって、無断複製、引用等を禁じます。

その他不明な点につきましては、弊社担当販売員にお問い合わせ下さい。



 **住友スリーエム株式会社**
コマーシャルグラフィックス事業部
〒158-8583
東京都世田谷区玉川台2-33-1
<http://www.mmm.co.jp/cg/>

Please Recycle. Printed in Japan

仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて追うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限りは当社は責任を負いません。

3M™ スコッチカル™ は、3M 社の商標です。